

学校(分教室)案内

沖縄県立

美咲特別支援学校

高等部

総合教育センター

ちゅらさき分教室

～ 自立に向かう 確かな学び ～

※「ちゅらさき分教室」は、校内での愛称であり、
正式な名称は「教育センター分教室」です。

美咲特別支援学校高等部 教育センター分教室設置の理由

- ・ 幼児児童生徒の在籍数増加による狭あい化、教室環境の改善のため
- ・ 卒業後の進路に企業就労を希望する生徒増加への対応のため

教育センターちゅらさき分教室のコンセプト

- ・ 将来の自己実現と職業自立と社会参加を目指し、社会性や規範意識を育てます。
- ・ 企業就労を目指し、より実践的な職業教育に取り組みます。
- ・ 社会に貢献する人材育成を目指します。

本校と分教室の違い

教科の種類と時数	本校と同じです。
学習形態（学習グループ）	一斉授業です。国語と数学は習熟度別に2つのグループに別れて行います。
時間割	分教室の時間割です。
日課表	授業時間は本校と同じ 50分 です。
特別教室	体育館、プール、音楽室、美術室、家庭科室などの特別教室がありません。様々な場所で授業を行う予定です。年間に数回、本校での授業も予定しています。
日程変更について	多くの 日程変更や時間割変更 が予測されます。
儀式的行事に関すること	入学式 卒業式などは本校で行う予定です。 各学期始業式、終業式は分教室で行う可能性もあります。
学部行事・学校行事	本校と一緒に参加します。「分教室」のみで行うこともあります。
保健に関すること	分教室には「保健室」があります。 身体測定や内科検診、歯科検診などは本校で実施します。
修学旅行	本校のみんなと一緒にいきます。
生徒会活動	本校、分教室の両方に生徒会があり、それぞれで生徒会を運営します。
職業の時間について	作業班の種類が本校とは異なります。
部活動	本校と同じ部活動はありませんが、毎日、30分の自主活動を行います
教材費	本校ほぼ同じ金額を徴収します。
PTA活動、PTA会費	本校PTAと一緒に活動を行います。PTA会費も本校と同じ金額を徴収します。
給食	本校の給食を運搬し、実施します。
スクールバス	スクールバスはありません。 また、センター内は保護者や児童・ディの車両の入構、待機ができません。 そのため、生徒の登下校は 徒歩 もしくは、 路線バス を利用する自力通学が基本となります。 ※路線バス利用運賃は、就学奨励費の対象となります。 また、療育手帳を提示で運賃が半額となります。
進路指導に関して	（本校）本人のペースに合わせた取り組みでしっかりと「働く力」を身に付けていきます。 （分教室） 集団 による実践的な就労への取り組みで「 実践力 」を身につける取り組みを実践していきます。 ・実習においては、本校と同じく年に2回、2週間の産業現場等における実習（現場実習）があります。分教室では2、3年生全員が現場での実習を実施します。また、随時、生徒を抽出し現場実習を行います。

職業自立と社会自立に向けた教育

● 普通教科

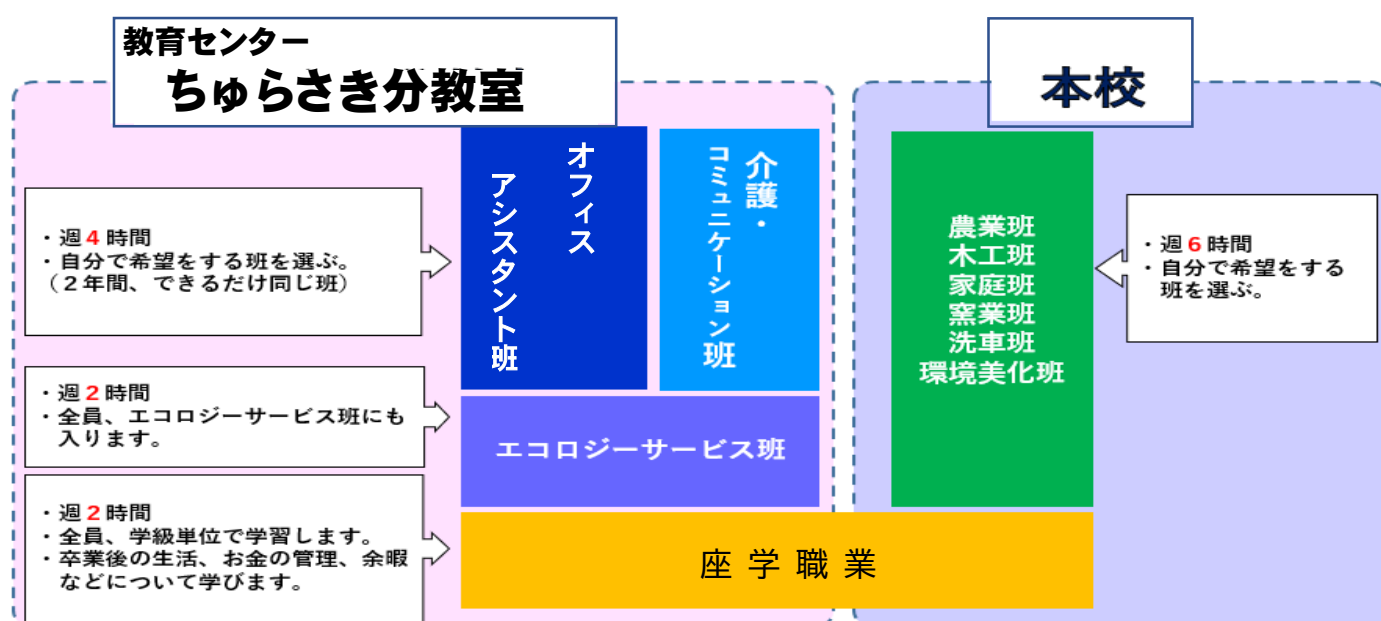
各教科や特別活動において、社会生活に必要な幅広い知識、技能、思考力、表現力の育成を図ります。

● 職業に関する教科

「オフィスアシスタント班」「介護・コミュニケーション班」の2つのいずれかに所属し、専門的な学習を行います。更に、全員が「エコロジーサービス班」にも所属し、あらゆる職場で必要とされる清掃や美化作業に関する技能を学びます。また、業務に関連した ICT 機器を積極的に活用し、近隣の企業や施設と連携し、お客様に対する挨拶や接し方などのマナーを実践的に学びます。

「座学職業」では、「働く意義」「ビジネスマナー」「様々な進路選択」「様々な職業」「将来設計や健康管理」「いろいろな制度手と続き」など、充実した社会生活を育むための学習を行います。

「職業」に関して～「働く力」と「よりよく生活する力」を育てる～



オフィスアシスタント班

- ・書類作成、印刷機や事務用品の基本的な使用方法について学びます。
- ・お客様に対する挨拶や接し方などのマナーについて学びます。
- ・学校内外からの委託作業も行います。



介護・コミュニケーション班

- ・福祉施設やホテルでの介護、接客に関する基本的な知識と技能を学びます。
- ・お客様に対する接し方など、おもてなしの心と接客マナーについて学びます。
- ・近隣の介護施設との交流を行います。



エコロジーサービス班(ビルメンテナンス・緑化)

- ・掃除の基本、道具の使い方について学びます。
- ・挨拶や身だしなみ、職場でのルールやマナー、接し方について学びます。
- ・教育センター施設内、隣接する県総合公園内の清掃、美化作業も行います。



沖縄県総合教育センターとは

- 県内の学校を支援する施設。
- 学校の先生方の研修を行う施設。
- 先生方が教育の研究、調査を行う施設。
- 教育相談を行う施設。

アクセス

(沖縄県立総合教育センター：沖縄市与儀 3丁目11番1号)



路線バス経路

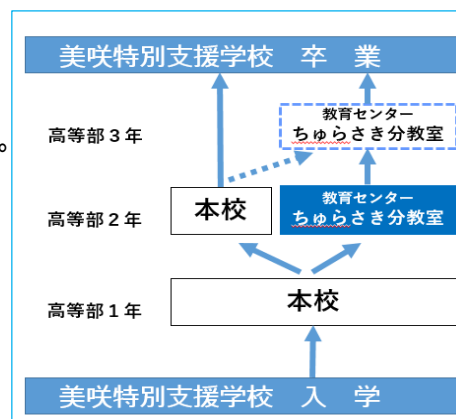
沖縄市緑来・汀洲・宮里方面	東洋バス「30」
うるま市平良川・前原高校前・赤道方面	琉球バス「27」
うるま市与那城・川田・高江洲方面	沖縄バス「52」
うるま市安慶名・田陽・具志川・ミナ方面	琉球バス「23」
うるま市石川東恩納・栄野比	琉球バス「90」
うるま市石川方面	琉球バス「75」
読谷・嘉手納方面	琉球バス「62」
恩納村仲泊方面	沖縄バス「120」
嘉手納	琉球バス「62」

※「バス NAVITIME」を参照。(他の路線もあります。沖縄市コミュニティバスなども利用できます。)

教育センターちゅらさき分教室 生徒選考について

下記の事項を満たす生徒希望者から学力面や生活面を総合的に判断し、新2～3学年から各学年2学級(16人程度)を選考します。

- ① 生徒、保護者の教育的ニーズが「ちゅらさき分教室」のコンセプトにあうこと。
- ② 分教室の設置場所が、「学校(教育施設)」ではなく「総合教育センター(研究施設)」であることから危険回避ができる、マナーやルールを守り、落ち着いて行動ができること。
- ③ 企業就労を希望していること。
- ④ 自宅から自力通学(徒歩、路線バス利用)ができること。
- ⑤ 自らの夢の実現のために、意欲的、積極的に学習に取り組むことができること。
- ⑥ 遅刻や欠席などの勤怠状況が良好であること。



問い合わせ先

沖縄県立美咲特別支援学校

TEL 080-9854-9324 (教育センター分教室)
 TEL 098-938-1037 (美咲特別支援学校本校)
 HP <http://www.misaki-sh.open.ed.jp/cat43/cat3/cat/>



「ちゅらさき」分教室…美咲特別支援学校のキャッチフレーズ「きれいに咲こうよ！咲かそうよ！」を受け、分教室の生徒ひとりひとりが「それぞれの地域で社会自立し、美(ちゅら)しい個性豊かな花を咲(さき)かせよう！」を目標に「ちゅらさき分教室」と名付けました。地域で「働く・暮らす・生活を楽しむ」の未来を目指し、企業就労、社会自立に向け、日々の学習活動に取り組みます。